



店頭にはおすすめメニューが

台北飯店

調布駅下車徒歩5分

【調布・大工・藤原了記】

なんと調布には、知る人ぞ知る赤ちょうちんの地球防衛軍基地が存在する。

それは調布駅北口から徒歩5分、調布銀座の真ん中あたりにある台湾料理のお店「台北飯店（たいぺいはんてん）」である。

店主は、ウルトラセブンのアンヌ隊員（ひし美ゆり子）とそのダンナさん。出される料理は台湾の家庭料理を中心として、ラーメンやチャーハンなどの中華料理もメニューも豊富。

深夜までやっているの、組合のイベントや会議後の打

赤ちょうちん

(644)



ママはアンヌ隊員 ウルトラ気分になれる店

生ビール(中)	420円	タンメン	840円
日本酒	420円	醤油ラーメン	630円
台湾紹興酒	525円	つけ麺	735円
ウーロンハイ	420円	牛スジカレーチャーハン	840円
		中華丼	840円
		汁ひいパン	945円
		レバニラ炒め	840円
		砂肝炒め	945円
		青菜炒め	840円
		シュウマイ	735円
		餃子	525円
		マーボ豆腐	945円
		ユウリンチー	840円
		酢豚	1050円
		チャーシュー	735円

営業時間 11時～14時(月)～
金、17時～翌2時(月)～土、
日、翌0時、祝、翌1時)
定休日 不定休
調布市小島町1-34-13(駐
車場無し)
☎0424-86-9986

忘れえぬこと

来年こそスイカを

分会仲間と団地で菜園

タイル工 岩瀬美



私の分会では5年ほど前からアパートの敷地内の空地管理として、分会の仲間5人で家庭菜園をしています。

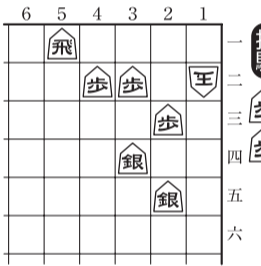
まず畑の土作りをしました。が、ガラや石などが多く、軽トラ2台も出ました。その後土を入れ肥料を加え、何と

た。戦争中は戦災や疎開で親戚や知人の家を転々とし、その家にあつた本を乱読した。本は戦災で焼かれて失われるものであるからと貪るように読んだ。

戦後、放送局に就職して

から、山川方夫の家で国枝史郎の「神州緬緬城」のあらすじを披露していると、そこは違うと口を挿んだのが小林信彦だった。鴨下は本を丸ごと覚えていた人間がいることに驚いた。

詰将棋



チヨット一服(952)

『絶対貧困』『永遠の0』の感想文の他に税金作文というのもあった。これはフリーマーケットのアプリ「メルカリ」に出品されたものだ。夏休みの宿題用の読書感想文や作文が売られている。スマホで登録すれば未成年者でも利用できる。宿題を買った

子どもがいたかもしれない。以前、現金の出品があり、これは禁止事項に当てはまるので出品が取り消されたが、宿題の出品は取り消さないようだ。出品者のモラルを疑ってしまう。せめて宿題の答えそのものではなく、宿題をこなすための手助けになるようなものを出品できなかったのだろうか。



再会の街で 監督 マイク・バインダー

喪失感に寄り添う再生の物語

歯科医として成功をおさめながらも妻との関係に詰まりを感じるアランを演じるのは、『ホテル・ワンダ』のドン・チードル。突然の悲劇で愛する家族を失い世捨て人のような生活を送るチャーリーを、『50回目のファーストキス』のアダム・サンドローが演じている。

アダムと言えば人気コメディアンとしての顔が有名だが、この作品ではいつものコミカルな芸風は一切封印し、虚ろな視線の脆い精神状態の男を好演している。

世界中で増え続ける「チヤリー」達を、どうやって再生させるのか。深く考えさせられる作品。

9・11アメリカ同時多発テロから16年。あの事件を境に、世界は確実に変わった。噴煙を上げながら崩れ落ちる世界貿易センターのツインタワービルとともに、世界の中心にいたアメリカの安全神話も完全に崩壊した。世界中の人々は意識・価値観の劇的変化を余儀なくされ、テロは国家間の戦争に匹敵する、もしくはそれ以上の脅威となったのだ。あれから、テロのニュースが流れない日はない。

『再会の街で』は、9・11のテロをニューヨークで体験したマイク・バインダー監督が2007年に製作した映画。キャリ

ーを偶然見かける。彼は同時多発テロで妻子を失い、それまで消息が分からなくなっていた。再会したチャーリーは、計り知れない喪失感を抱えながら、外界との関係を断ち、殻にこもった孤独な暮らしをつづけている。

DVD ブルーレイ



アと家族に恵まれ、順調な人生を送る歯科医アランは、ある日、大学時代のルームメイトだったチャーリー